

◆ 有識者による編集・検討委員会（第1回）を踏まえ、今後、以下のコンセプトにより検討を進める。



	東京くらし防災	東京防災
リニューアル後のコンセプト (制作目的)	<p><u>多様な立場に立って 都民の日常の暮らしでの 「行動」につなげる (0⇒1)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 都民が、日常生活の中で、手軽に取り組むことにより、自らの防災行動のベースを作る ● これまで女性視点を中心に作成してきたが、高齢者や障害者、外国人、LGBT等当事者といったあらゆる方々が取り組める防災行動を示し、様々な背景がある方にも手に取っていただく <p>→ 両ブックには、社会の多様性や居住形態の変化、国際環境の動向を十分に反映する</p>	<p><u>災害への備えをより万全とするため 都民の「知識」の定着を促す (1⇒10)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 防災に取り組む都民が、自らの知識を深め、家族や地域の人々にも説明する ● 家庭だけではなく、地域やマンション、学校、職場などコミュニティにおける活動にも活用していただく（防災訓練や備蓄等）
サイズ	現行（B6サイズ）から変更なし	
デザイン・カラー	2冊の防災ブックが対になるようデザイン等を工夫（今後、有識者とも議論）	
配布方法	上記のコンセプトを踏まえ、両ブックを全世帯に配布	

【委員からのコンセプトに関する意見】

- 防災知識がない人でも一歩踏み出せるよう、初心者向けの内容とする等の工夫が必要
- 学校や地域等の取組でも活用できる内容にするとよいのではないか
- 2冊がセット本であるとわかるよう、仕様を統一した方がよい

など